



2022年1月21日

各位

会社名 日本製鉄株式会社  
代表者名 代表取締役社長 橋本 英二  
(コード番号 5401、東証一部、名証一部、福証、札証)  
問合せ先 広報センター所長 有田 進之介  
(TEL. 03-6867-2135、2146、2977、3419)

### タイ G Steel Public Company Limited 及び G J Steel Public Company Limited の株式取得 (子会社化) について

日本製鉄株式会社 (以下「当社」といいます。) は、本日、タイにおいて電炉から熱延製品を生産する一貫ミルである G Steel Public Company Limited (以下「G Steel」といいます。) 及び G J Steel Public Company Limited (以下「G J Steel」といいます。) について、G Steel 株式の 49.99% 及び G J Steel 株式の 49.90% を保有する Kendrick Global Limited (以下「Kendrick」といいます。Kendrick は Ares SSG (以下「Ares」といいます。) 傘下のファンドです。) との間で、その保有する G Steel 株式及び G J Steel 株式すべてを取得する株式譲渡契約 (以下「本株式譲渡契約」といいます。) を締結することを決定致しましたので、お知らせ致します。

#### 1. 株式取得の概要・方法

当社は、本株式譲渡契約に基づき Kendrick から G Steel 株式 49.99% 及び G J Steel 株式 40.45% を保有する特定目的会社である Asia Credit Opportunities I (Mauritius) Limited (以下「ACO」といいます。) の株式 100% を取得する予定です (以下、「本取引」といいます。)。G Steel はその子会社と併せて G J Steel 株式 9.45% を保有しており、当社は ACO が保有する G J Steel 株式 40.45% と合わせて G J Steel 株式 49.90% を取得することになります。本取引により、当社は、G Steel 及び G J Steel の両社を実質支配し、両社は当社の子会社となる予定です。

なお、本取引は、株式譲渡の前提条件が整い次第、完了させる予定です (2022年2月目途)。また、G Steel 及び G J Steel の両社ともタイ証券取引所に上場していることから、当社は、本取引の完了後速やかに、タイ証券取引法に従い、両社の他株主に対して強制公開買付 (Mandatory Tender Offer、以下「MTO」といいます。) を実施する予定です。

#### 2. 株式取得の理由

世界の鋼材消費は、2025年さらに2030年に向けて引き続き堅調な成長が見込まれています。当社は、規模及び成長率が世界的に見ても大きいアジア (中国、ASEAN、インド等) を中心に事業展開をしており、マーケットの規模や成長を当社の利益成長に繋げうるポジションにあります。昨年発表した、「中長期経営計画」において伸長する海外市場において需要地での一貫生産体制を拡大し、「グローバル粗鋼1億トン体制」の構築をビジョンとし、ASEAN等における一貫製鉄所の買収・資本参加 (ブラウンフィールド) 等を検討して参りました。

ASEANの中でもタイは、当社が1960年代から製品加工拠点を設置するなど、重要なマーケットであります。これまで当社は、自動車や家電の製造業向けの高級鋼の需要に応えるために日本から半製品を供給し、現地の冷延・メッキ等の加工拠点で製品化し現地の製造業向けに供給しています。

一方、タイにおいては高級鋼以外のボリュームゾーンである一般的な薄板製品の需要についても堅調

な成長が見込まれます。世界各国における自国産化の流れが加速する中で、タイにおいても汎用品の需要を捕捉するためには、インサイダー化することが重要であり M&A 等により現地における鉄源一貫生産体制を確保する検討をして参りました。

G Steel 及び G J Steel はともに、タイで唯一の電炉から熱延工程までの一貫製造設備を有する鉄鋼会社で、ボリュームゾーンである汎用グレードの熱延製品を製造・販売しています。両社は、合わせて熱延生産能力約 3 百万トンを有し、熱延製品をタイ国内の建材向け等の汎用用途に販売してきています。電炉はタイにおける熱延需要規模に見合っていること、また当社のカーボンニュートラルビジョン 2050 の 3 つの柱の一つである「電炉での高級鋼製造」を将来、具体的に推進する拠点になり得るという観点からも意義のある投資と判断致しました。

当社としては、G Steel 及び G J Steel の製造、販売等の経営基盤の活用に加えて、今後、生産性・品質の改善に取り組むことにより、堅調に成長することが期待されるタイにおける熱延需要の捕捉を推進して参ります。

### 3. 異動する子会社等の概要

#### ①G STEEL PUBLIC COMPANY LIMITED

(1) 名 称	G STEEL PUBLIC COMPANY LIMITED			
(2) 所 在 地	88 PASO Tower, 18th Floor, Silom Road, Suriyawong, Bangrak, Bangkok, Thailand 10500			
(3) 代表者の役職・氏名	Christopher Michael Nacson, Chairman of the Board of Directors			
(4) 事 業 内 容	熱延製品の製造販売			
(5) 資 本 金	144,644 百万バーツ			
(6) 設 立 年 月 日	1995 年 10 月 31 日			
(7) 大株主及び持株比率	Asia Credit Opportunities I (Mauritius) Limited : 49.99%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	記載すべき事項はありません。		
	人 的 関 係	記載すべき事項はありません。		
	取 引 関 係	記載すべき事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2018 年 12 月期	2019 年 12 月期	2020 年 12 月期
連 結 純 資 産		10,101 百万バーツ	17,182 百万バーツ	15,934 百万バーツ
連 結 総 資 産		30,632 百万バーツ	26,400 百万バーツ	25,460 百万バーツ
1 株当たり連結純資産		1.47 バーツ	1.98 バーツ	0.55 バーツ
連 結 売 上 収 益		29,966 百万バーツ	17,416 百万バーツ	20,693 百万バーツ
連 結 税 引 前 利 益 又 は 損 失 ( △ )		△2,358 百万バーツ	1,457 百万バーツ	△1,203 百万バーツ
連 結 当 期 純 利 益 又 は 損 失 ( △ )		△2,358 百万バーツ	1,457 百万バーツ	△1,203 百万バーツ
親会社株主に帰属する 当期純利益又は損失(△)		△1,662 百万バーツ	2,646 百万バーツ	△655 百万バーツ
1 株当たり連結当期純利益 又 は 損 失 ( △ )		△0.24 バーツ	0.31 バーツ	△0.02 バーツ
1 株 当 たり 配 当 金		n/a	n/a	n/a

#### ②G J Steel Public Company Limited

(1) 名 称	G J Steel Public Company Limited
(2) 所 在 地	88 PASO Tower, 24th Floor, Silom Road, Suriyawong, Bangrak, Bangkok 10500
(3) 代表者の役職・氏名	Stephen Karl Stewart, Chairman of the Board of Directors

(4) 事業内容	熱延製品の製造販売			
(5) 資本金	24,468 百万バーツ			
(6) 設立年月日	1994 年 1 月 5 日			
(7) 大株主及び持株比率	Asia Credit Opportunities I (Mauritius) Limited : 40.45% G Steel Public Company Limited : 8.24% GS Securities Holdings Co., Ltd : 1.21%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき事項はありません。		
	人的関係	記載すべき事項はありません。		
	取引関係	記載すべき事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2018 年 12 月期	2019 年 12 月期	2020 年 12 月期
	純資産	13,218 百万バーツ	13,294 百万バーツ	12,661 百万バーツ
	総資産	18,824 百万バーツ	15,488 百万バーツ	14,857 百万バーツ
	1 株当たり純資産	0.95 バーツ	0.61 バーツ	0.50 バーツ
	売上収益	29,910 百万バーツ	12,923 百万バーツ	11,379 百万バーツ
	税引前損失	△836 百万バーツ	△1,353 百万バーツ	△605 百万バーツ
	当期純損失	△836 百万バーツ	△1,353 百万バーツ	△605 百万バーツ
	1 株当たり当期純損失	△0.060 バーツ	△0.063 バーツ	△0.024 バーツ
	1 株当たり配当金	n/a	n/a	n/a

#### 4. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	Kendrick Global Limited		
(2) 所在地	Ritter House, Wickhams Cay II, PO Box 3170, Road Town, Tortola VG1110, British Virgin Islands		
(3) 設立根拠等	イギリス領ヴァージン諸島事業会社法に基づく有限責任会社		
(4) 組成目的	G Steel Public Company Limited 及び G J Steel Public Company Limited を保有する Asia Credit Opportunities I (Mauritius)Limited 及び Link Capital I (Mauritius) Limited への投資		
(5) 組成日	2016 年 6 月 28 日		
(6) 出資の総額	100 米ドル		
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	Ares SSG が運営する投資ファンド。		
(8) 業務執行組合員の概要	名称	Kendrick Global Limited	
	所在地	Ritter House, Wickhams Cay II, PO Box 3170, Road Town, Tortola VG1110, British Virgin Islands	
	代表者の役職・氏名	Embree Capital Limited, Director Monique Adams, Director James Raymond Wearmouth, Director	
	事業内容	G Steel Public Company Limited 及び G J Steel Public Company Limited を保有する Asia Credit Opportunities I (Mauritius)Limited 及び Link Capital I (Mauritius) Limited への投資	
	資本金	100 米ドル	
(9) 国内代理人の概要	記載すべき事項はありません。		
(10) 上場会社と当該	上場会社と	記載すべき事項はありません	

ファンドとの間の関係	当該ファンドとの間の関係	
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	記載すべき事項はありません
	上場会社と国内代理人との間の関係	記載すべき事項はありません

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	G Steel 株式：14,461,489,473株 (議決権の数：14,461,489,473個) G J Steel 株式：10,310,359,336株及び NVDR*1 204,485株 (議決権の数：10,310,359,336個)
(3) 取得価額	G Steel 株式：117百万米ドル G J Steel 株式：183百万米ドル
(4) 異動後の所有株式数	G Steel 株式： 14,461,489,473株 (議決権の数：14,461,489,473個) (議決権所有割合：49.99%) G J Steel 株式： 10,310,359,336株及び NVDR 204,485株 (議決権の数：10,310,359,336個) (議決権所有割合：直接保有 40.45%、間接保有持分合算 49.90%*2)

\*1: NVDR とはタイの証券取引所に上場されている無議決権預託証券

\*2: G Steel が直接・間接的に保有する G J Steel 株式数を合算した数値

6. 日程

(1) 契約締結日	2022年1月21日
(2) 本取引実行日	2022年2月目途(予定*3)

\*3: 本取引は、株式譲渡の前提条件が整い次第、完了させる予定です。

なお、本取引の完了後速やかに、タイ証券取引法に従い公開買付届出書を提出し、以下の条件により G Steel 及び G J Steel 株式に対する MTO を実施する予定です。

(1) 公開買付価格(予定)	G Steel 株式：0.0081米ドル/株 (0.27バーツ/株*4) G J Steel 株式：0.0178米ドル/株 (0.59バーツ/株*4)
(2) 対象株式数	G Steel 株式及び G J Steel 株式全て(上限・下限なし)

\*4: 2022年1月18日時点のタイ中央銀行公表レート(Weighted-average Interbank Exchange Rate)をベースに換算した参考値。

## 7. 今後の見通し

当該子会社等の異動が今期業績に与える影響はございません。

(参考) 当社の当期連結業績予想(2021年11月2日公表分)及び前期連結実績

	売上収益	事業利益	営業利益	親会社株主に帰属する当期純利益又は損失(△)
当期連結業績予想 (2022年3月期)	67,000 億円	8,000 億円	—	5,200 億円
前期連結実績 (2021年3月期)	48,292 億円	1,100 億円	113 億円	△324 億円

以 上